

事前の
チェック

- ① 繊維壁表面が強く強度があり、掻き落としが困難な場合は、繊維壁面に「シールパテ」でパテ処理して施工してください。(じゅうらく壁下地への施工方法を参照)

■ 施工手順

1. 養生

- ① 床(畳等)、壁、柱等に掻き落とした繊維壁材、シーラー、パテ、接着剤が付着しないように養生する。



2. 掻き落とし

- ① 「カベエースA」(200g)を水(4~5ℓ)に入れ、攪拌し、次に「カベエースB」(40g)を少しずつ加えて攪拌した液を刷毛、ローラーにて下地全面に塗布し、30~60分間放置する。
- ② 下地、柱を傷めないようにして地ベラ等にて繊維壁を掻き落とし、残り屑は固く絞った雑巾にて拭き取る。
- ③ 完全に乾燥させる。
- ※「カベエースA」、「カベエースB」をそれぞれ単品使用する事もできます。



3. パテ処理

- ① 「シールパテ」で下地全面をパテ処理し、下地を平滑化する。
※ 繊維壁を落した後の下地が、もろかったり、吸水が激しかったりして、十分な補強効果が得られない場合は、パテ処理の前に「シーアップ」原液を塗布してください。
- ② 完全に硬化乾燥させる。



4. 壁紙貼り

- ① 壁紙施工用接着剤「ルーアマイルド」等を規定量の水で希釈し、糊付機にて壁紙裏面に均一に塗布する。(塗布量の目安：135g/m²)
- ② 養生袋「カンガルー」内で、壁紙に適したオープンタイムを取った後、壁紙を下地に貼り合わせる。
- ③ ジョイント部は突き付け施工にて行う。
重ね切りする際は、下地を切らないよう「PP下敷きテープ」等を使用する。
- ④ コーナー部分等の剥がれ防止に、「ジョイントコークA」を内コークにて注入し、壁紙を納める。



■ 使用商品 (施工㎡数)

●カベエースA

商品番号	荷姿	施工㎡数の目安
242-002	200g(×24×4)	20㎡/200g (20倍希釈)

●カベエースB

商品番号	荷姿	施工㎡数の目安
242-003	40g(×24×4)	20㎡/40g (100倍希釈)

●シールパテ

商品番号	荷姿	施工㎡数の目安
273-702	4kg(×4)	約6㎡/2回塗り (じゅうらく壁)

商品名: シールパテ
F☆☆☆☆

●シーアップ

商品番号	荷姿	施工㎡数の目安
227-402	4kg(×4)	40㎡/4kg (原液)

商品名: シーアップ
F☆☆☆☆

●ルーアマイルド

商品番号	荷姿	施工㎡数の目安
213-701	18kg	180㎡/18kg

JIS-F☆☆☆☆

■ 注意事項

- ① 下地に湿気がある場合は十分に乾燥させてください。
- ② 施工は5℃以上で行ってください。
- ③ はみ出したシーラー、パテ、接着剤等は直ちに清水にて拭き取ってください。
- ④ 「シールパテ」及び「シーアップ」を使用する際は、事前に下地へ試験塗布し、乾燥後クラフトテープを貼り、剥離しないか確認した後、施工してください。
- ⑤ 壁紙の種類によっては接着しにくいものもありますので、試験施工した上で施工してください。
- ⑥ 極端に湿度が高くなる環境下、あるいは伸縮性の大きい壁紙を施工される場合などは、「ルーアマイルド」等の壁紙施工用接着剤に「プラゾールSS」または「プラゾール100S」を10~20%添加し、補強してください。
- ⑦ 壁紙施工後、1週間程度は急激な空調の使用は避け、自然換気に努めてください。
- ⑧ 使用に際しては、各製品の使用方法、注意事項を必ずお読み頂き、十分ご理解いただいた上でご使用ください。